

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 観光課
 担当名: インバウンド担当
 内線: 3958 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B51	外国人受入環境整備促進事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	根拠法令なし	宣言項目		11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化		SDGsゴール 8
	令和 3年度			分野施策	040835	観光の振興	SDGsターゲット 8-9		
1 事業の概要 ポストコロナに向けたインバウンド受入環境の整備により、新型コロナウイルス感染症の収束後の観光振興につなげる。 (1) 外国人見学受入体制整備支援 △744千円 新型コロナウイルス感染症の影響による減額				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 外国人見学受入体制整備支援 1,265千円 イ おもてなし通訳案内士育成事業 480千円 (2) 事業計画 ア 外国人見学受入体制整備支援 県内における産業観光を促進するため、外国人観光客等の工場見学や体験を提供する県内事業者に対して、同事業者が行う新しい生活様式を踏まえた体験内容の多言語化などに対して補助を行う。 【補助対象】多言語化ホームページ・パンフレット、多言語音声ガイド、通訳アプリの導入・改善等 イ おもてなし通訳案内士育成事業 外国人観光客に対し、新しい旅のエチケットを踏まえながら、本県観光地をおもてなしの心で案内する通訳ガイドを育成するため、オンラインでの研修を実施する。 (3) 事業効果 ポストコロナに向けたインバウンド受入環境の整備により、新型コロナウイルス感染症の収束後の観光振興につなげる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 国、他都県、県内市町村、観光関係事業者、県民と連携し、埼玉観光の情報整備を行う。 (5) 補正予算の概要 受入体制整備支援補助金の執行残による減額					
2 事業主体及び負担区分 (1) (県1/2) 事業者1/2 (2) (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税措置 観光費 観光振興費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額									
決定額	△744							△744	1,745
現計額	2,489							2,489	